

2部「美術界の現況と将来」

～日本唯一の寄贈美術館
「NPO法人置戸ぼっぼ絵画館」を支援～

甲賀正男 株式会社クサカベ前代表取締役社長・現取締役相談役



甲賀 正男（こうが まさお）氏

《^{おけと}置戸ぼっぼ絵画館について》

北海道東部、北見市から西に約36kmほどのところに位置する置戸町に、寄贈された人気作家たちの作品が展示されている「置戸ぼっぼ絵画館」があります。

作品の寄贈を希望する作家やコレクター、その遺族の方々から作品を受け入れ、充実したコレクションを誇る美術館になっています。常設展示と並行して企画展も開催、また、近隣の町でも展覧会を開催しています。

画家やコレクターが高齢化する中、一つのモデルケースとして注目されています。



▲「置戸ぼっぼ絵画館」館内
日本画、洋画など常時120点超の作品が展示されている。



埼玉県朝霞市にあるクサカベ朝霞工場（本社）では、工場見学を受け付けており、見学後には絵の具作りも体験できる。



▲「置戸ぼっぼ絵画館」外観
廃線になった「ふるさと銀河鉄道」の駅舎を改装して開館。地域のコミュニティホールとしても機能している。